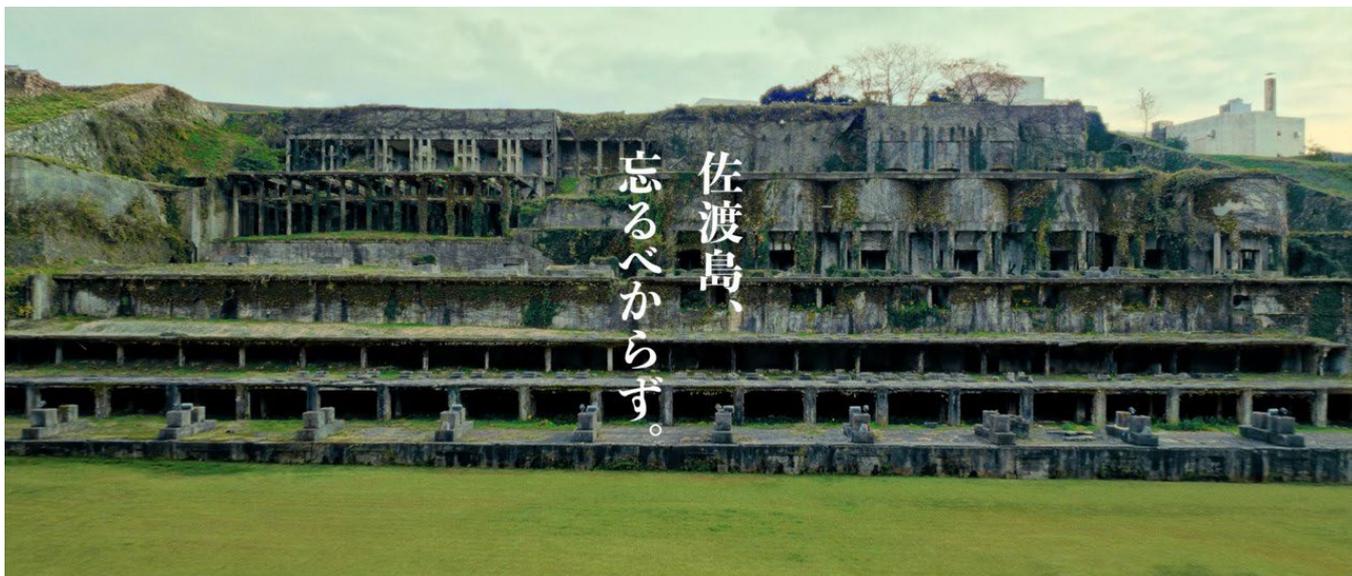


「佐渡島、忘るべからず。」TVCM 第67回新潟広告賞 銀賞受賞
本年も3月よりプロモーションスタート



佐渡汽船株式会社（以下「佐渡汽船」）および佐渡市が放映した「佐渡島、忘るべからず。」TVCMが、第67回新潟広告賞のTVCM部門およびクリエイティブ部門において高い評価をいただき、両分野において銀賞を受賞しました。

佐渡島には、金山をはじめとする歴史遺産だけでなく、四季折々の自然や伝統文化、新鮮な海の幸や郷土料理、スポーツアクティビティなど、多彩な魅力にあふれています。このTVCMおよびグラフィックでは、“まだ広く知られていない佐渡の魅力”を切りとり、独特の映像美でまとめました。

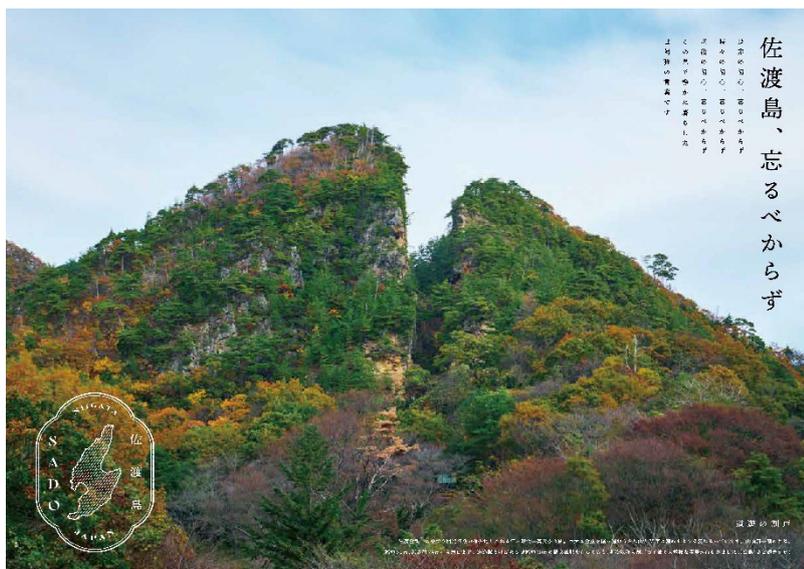
■ TVCM 部門 銀賞 — 600年の時を超えて響く“声” —

キャッチコピー「佐渡島、忘るべからず。」は、能の大成者であり佐渡に流され晩年を過ごした世阿弥が、著書『花鏡』に記した「初心忘るべからず」に由来しています。

その言葉をナレーションとして詠じたのは、世阿弥の直系子孫である観世流シテ方能楽師・観世三郎太氏。約600年の時を超え、コピーライター＝世阿弥の言葉を、ナレーター＝観世三郎太氏が詠じる構成となっています。壮大な自然や歴史的風景の中で響く声が、佐渡の時間の重なりを象徴する映像作品として高く評価されました。

※本TVCMは佐渡汽船が制作し、広告主として佐渡市と連携して展開しました。

■グラフィック広告部門 銀賞



— 佐渡の景色が紡ぐ『忘るべからず』 —

ポスターは、佐渡の自然や歴史的景観を大胆な構図で切り取り、余白を活かしたデザインとコピー「佐渡島、忘るべからず。」によって、記憶に残るビジュアル表現を目指しました。

【スタッフ】

- 企画制作／株式会社ドリル・株式会社ロボット ○CD／佐久間崇 ○C／世阿弥・櫻井瞭
○AD／岩原一平 ○演出／石井壮太郎 ○撮影／伊藤正人・池谷常平・町田益弘 ○NA／観世三郎太

■今年も、春から佐渡へ

本年も春の観光シーズンに合わせてTVCMの放映が再開されます。あわせて、佐渡汽船ターミナルではポスターを掲示し、出発前から「佐渡島、忘るべからず。」の世界観を感じていただけます。

また、佐渡の魅力を発信するWEBメディア「さどタイムス」では、見どころや旅の楽しみ方を紹介。佐渡汽船公式HPでは、乗船と宿泊がセットになった旅行商品「佐渡時間」や、気軽に楽しめる日帰り商品も販売しております。

混雑を避けてゆったり滞在できる春は、佐渡の魅力を存分に体感できる季節です。受賞作品が描いた風景と時間を、ぜひ実際の旅でご体感ください。

佐渡汽船では、佐渡市、新潟県をはじめとした自治体、東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）、日本航空株式会社（JAL）ならびに佐渡島プロモーション協力会と連携して、本年もプロモーションを積極的に展開してまいります。TVCMも3月より放映開始します。どうぞお楽しみに。

●TVCM 放映開始日（予定）

- 新潟県：2026年3月10日
- 首都圏：2026年3月20日

- 佐渡汽船の旅行商品はこちら

<https://www.sadokisen.co.jp/trip-top/?sfid=19>

- 佐渡の魅力を発信する WEB メディア「さどタイムス」

<https://sadotimes.sadokisen.co.jp/>



「佐渡島、忘るべからず。」プロモーションは、佐渡汽船株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、日本航空株式会社に加え、佐渡市などの自治体や協賛企業・団体が連携して実施している観光プロモーションです。 URL: <https://sadotimes.sadokisen.co.jp/>

【お問い合わせ】

佐渡汽船(株) グループ企画業務部
025 - 245 - 2281(平日 8:30~17:00)
MAIL:g-kikaku1@sadokisen.com